

## 多面的な評価検討ワーキンググループについて（案）

平成 27 年 8 月 27 日  
高大接続システム改革会議決定

## 1. 趣旨

「高大接続システム改革会議について」（平成 27 年 2 月 24 日付け生涯学習政策局長，初等中等教育局長及び高等教育局長決定）に基づき，「多面的な評価検討ワーキンググループ」（以下「評価検討WG」という。）において，多様な学習活動や学習成果を適切に評価するための具体的な方策等についての検討を行う。

## 2. 検討事項

高等学校における多様な学習活動や学習成果を適切に評価するための具体的な方策（指導要録や調査書の改善等）の在り方等

## 3. 構成員等

- (1) 評価検討WGの構成員は，別途定める。
- (2) 評価検討WGに，主査を置く。
- (3) 主査は，評価検討WGの事務を掌理する。
- (4) 主査に事故があるとき等には，評価検討WGに属する構成員のうちから主査があらかじめ指名する者が，その職務を代理する。

## 4. 評価検討WGの運営

- (1) 評価検討WGの運営に関し必要な事項は，評価検討WGが定める。
- (2) 評価検討WGは，多様な学習活動や学習成果を適切に評価するための具体的な方策として指導要録や調査書の在り方等について検討を行うものであり，会議を公開した場合，構成員の自由な意見交換が制約され，円滑な運営が妨げられるおそれがあり，審議を公正，円滑に実施する上で支障が生じると考えられること，また，大学入学者選抜等に係る非公開の情報をもとに検討を行う必要があることから，非公開で行い，検討状況を高大接続システム改革会議に報告する。

## 5. 検討期間

平成 27 年〇月〇日～平成 28 年 3 月 31 日

## 6. その他

評価検討WGに係る庶務は，初等中等教育局及び高等教育局が協力をして処理する。

## 高大接続改革実行プラン

### 「高大接続システム改革会議」

検討状況  
報告

意見

各WGごとに検討  
状況報告

意見

#### 個別選抜の改革

- ・アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）等の策定を法令上位置づけること、ガイドライン等の検討
- ・個別選抜改革を推進するための財政措置等の検討

#### 新テスト・評価

##### ①新テストWG

新テストの具体的な制度設計や実施方法など、その導入に関し必要な事項の検討

高等学校基礎学力テスト(仮称)に係る作業

大学入学希望者学力評価テスト(仮称)に係る作業

##### ②評価検討WG

多様な学習成果や活動を反映するための調査書や指導要録等の在り方の検討

※大学入試センターの抜本的改組の検討

#### 広報

・産業界をはじめ、広く社会において国民的な議論を深めるための広報の検討

#### 中央教育審議会

##### 高等学校教育

##### ■教育課程企画特別部会

各校種別・教科等別専門部会の検討に先立ち、学習指導要領等の改訂全体に関する方向性を集中的に審議し、改訂の方向性を取りまとめ。（28年度中を目途に答申）

##### ■教員養成部会

教員養成・採用・研修について検討。27年度を目途に答申

##### 大学教育

##### ■大学教育部会

- ・アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）等の策定の義務づけ
- ・認証評価制度において学修成果や内部質保証の評価等について検討。27年度を目途に結論を得る

その他、英語教育や職業教育の改革等についても一体的に議論